

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	作業療法の実践課程を列挙でき、各内容について説明することが出来る。 作業療法2つのステージ・情報収集の内容について説明できる。	標準作業療法学 作業療法概論 第4版	作業療法概論 P.145～154
	各コマにおける授業予定	IV 作業療法の実践課程 ① 作業療法の仕組み：A 作業療法士の業務、C 作業療法の実践課程 ② 評価と問題点の抽出：A 情報収集の段階、		
第7回	授業を通じての到達目標	治療目標の設定(短期目標・長期目標)について説明できる。 治療プログラム立案のための項目・内容を説明することが出来る	標準作業療法学 作業療法概論 第4版	作業療法概論 P.156～161
	各コマにおける授業予定	IV 作業療法の実践課程 ② 評価と問題点の抽出：E 治療目標の設定 ③ 治療プログラムの立案・フォローアップ：A 治療プログラムの決定		
第8回	授業を通じての到達目標	作業療法を行うまでの因果関係を説明できる。	標準作業療法学 作業療法概論 第4版	小テスト: 第4～7回目までの授業内容
	各コマにおける授業予定	CaseA演習①(レポート①)	標準作業療法 作業療法評価学 第3版	作業療法評価学 P.36～52
第9回	授業を通じての到達目標	聞き取りシートに沿った聞き取りをすることが出来る。 対象者の具体的な生活行為の目標を聞き取る事ができる。	標準作業療法学 作業療法概論 第4版	作業療法評価学 P.36～52
	各コマにおける授業予定	CR Case A 聞き取り演習説明・実践	標準作業療法 作業療法評価学 第3版	
第10回	授業を通じての到達目標	聞き取りシートに沿った聞き取りをすることが出来る。 対象者の具体的な生活行為の目標を聞き取る事ができる。	標準作業療法学 作業療法概論 第4版 標準作業療法 作業療法評価学 第3版 作業療法マニュアル 77 生活行為向上マネジメント 改訂第4版	作業療法評価学 P.36～52 生活行為向上マネジメント P.22～25
	各コマにおける授業予定	CR Case A 聞き取り演習説明・実践 レポート①：授業終了時提出		
第11回	授業を通じての到達目標	事例から作業療法実践内容(問題点・目的・作業療法内容)を列挙できる。	作業療法マニュアル 77 生活行為向上マネジメント 改訂第4版	生活行為向上マネジメント P.52～70
	各コマにおける授業予定	MTDLPの実践報告を読み、問題点・目的・作業療法内容を読み解く		
第12回	授業を通じての到達目標	心身機能・構造、活動・参加、環境因子に分類できる。 各項目の因果関係を関連付け選択・分類できる	作業療法マニュアル 77 生活行為向上マネジメント 改訂第4版	生活行為向上マネジメント P.26～34
	各コマにおける授業予定	・生活行為アセスメント演習シート：説明・演習①		
第13回	授業を通じての到達目標	心身機能・構造、活動・参加、環境因子に分類できる。 各項目の因果関係を関連付け選択・分類できる	作業療法マニュアル 77 生活行為向上マネジメント 改訂第4版	生活行為向上マネジメント P.26～34
	各コマにおける授業予定	生活行為アセスメント演習シート：説明・演習② 『レポート提出②：10%』		
第14回	授業を通じての到達目標	各プランの項目に相応しいプランを考える事が出来る。 アセスメントシートの内容に関するプランを考える事が出来る。	作業療法マニュアル 77 生活行為向上マネジメント 改訂第4版	生活行為向上マネジメント P.34～39
	各コマにおける授業予定	生活行為プラン演習シート②GW		
第15回	授業を通じての到達目標	アセスメントシートの内容に関するプランを考える事が出来る。 5W1Hを意識したプランを立てることが出来る。	作業療法マニュアル 77 生活行為向上マネジメント 改訂第4版	生活行為向上マネジメント P.34～39
	各コマにおける授業予定	生活行為プラン演習シート③		